

平成27年度第2回川崎区区民会議（全体会議） 摘録

日時：平成27年12月22日（火）午後6時30分

場所：川崎区役所7階会議室

出席者（敬称略）

委員 13名

新井一成、新井トキ子、岩瀬絹代、知念ジョアンナ、塚原晴美、戸村正房、
中村紀美子、朴昌浩、原千代子、深瀬欣之助、藤村稔、森脇卓郎、山田義孝

（進行：山口副区長）

1 開会

- 委員の出欠と会議の成立の確認
- 会議の公開、会議録の開示、会議の記録、広報としての写真撮影等の説明、傍聴者の確認
- 配布資料の確認

2 区長挨拶

（大谷区長）

本日はお忙しい中、お集まりいただきまして、ありがとうございます。また、先日は、区民会議フォーラムにおきまして、多大なご協力をいただき、ありがとうございました。

平成26年4月にスタートした第5期川崎区区民会議も残すところ3ヶ月あまりとなりました。これまでの審議において、会議室だけでなく、実際に現場に出向いて、熱心なご議論を重ねていただいております。

地域を育むまちづくり部会では、「地域防災マップのすすめ」や「わたしの防災手帳」といった成果物が完成しつつあります。

だれもがいきいき暮らす部会においても、「見守り活動に関する調査報告書」をまとめながら、すでに外国人市民向けの防災フォーラムを開催するなど、着実に成果を出していただいております。

3月まで残りわずかですが、最終報告の取りまとめに向けて、本日も積極的な議論を期待しまして、私の挨拶といたします。

しんこう あらい と き こいんちよう
(進行：新井トキ子委員長)

3 議題

(1) 専門部会の進捗状況について

かくせんもんぶかい しんちよくじょうきよう
各専門部会の進捗状況について、「資料1：「地域を育むまちづくり部会」
しんちよくじょうきよう さいしゅうていあん ほうこうせい およ しりよう
進捗状況及び最終提案の方向性について」及び「資料2：「だれもがいき
いき暮らし部会」進捗状況及び最終提案の方向性について」を使用し、各
ぶかいちょう せつめい
部会長が説明した。

かくせんもんぶかい しんちよくじょうきよう おも いけん こめんと いか
各専門部会の進捗状況について、主な意見・コメントは以下のとおり。

<地域を育むまちづくり部会について>

(防災対策の充実について)

ぼくいん ぼうさいてちょう くやくしょ としよかん こうきょうせつ お かぞく
朴委員 防災手帳は、区役所や図書館などの公共施設に置くだけでなく、家族
かいぎ もくてき しょうがっこう はいふ おも
会議が目的のため、小学校で配布すると思います。

もりわきいん ぼうさいてちょう く ほーむぺーじ だうんろーど むね きさい
森脇委員 防災手帳で、区のホームページからダウンロードできる旨が記載され
ていますが、高齢者は難しいと思います。高齢者には現物を渡す必要があり、
フォローしていく必要があると思います。

ぼくいん こうれいしゃ はいふ こうれいしゃ かん みんせいいん きょうりよく え
朴委員 高齢者への配布は、高齢者との関わりがある民生委員の協力を得て、
はいふ こうれいしゃ わだい こうりゅう
配布すると思います。高齢者との話題づくりや交流のきっかけに
もなると思います。

はらいん かわさきし はっこう ぼうさいてちょう じょうほうりょう おお もじ ちい
原委員 川崎市が発行している防災手帳は、情報量が多く、文字も小さいので、
ちいき はぐく ぶかい さくせい ぼうさいてちょう しんぷる
地域を育むまちづくり部会で作成された防災手帳はとてもシンプルでいいと
おも
思います。だれもがいきいき暮らし部会で実施している外国人市民向けの防災
ふ おーらむ ことし やく めい さんか こうれいしゃ
フォーラムは、今年は約170名の参加がありました。高齢者もそうですが、
がいこくじん かた じょうほうりょう おお つか けいこう ぼうさいてちょう
外国人の方も情報量が多すぎるものは使わない傾向があり、防災手帳の
たげんごか せひ すず ほ おも がいこくじんしんむ ぼうさい
多言語化は是非とも進めて欲しいと思います。また、外国人市民向けの防災
ふ おーらむ さまざま ぼうさい かん かつどう ば かつよう ていげん
フォーラムなど、様々な防災に関する活動の場で、活用していくことを提言の
なか も こ ほ おも
中に盛り込んで欲しいと思います。

(子どもの遊び場づくりについて)

ぼくいん こ あそ ば おや めせん かんが こ 子どもがどこで遊ぶ
子ども遊び場について、親の目線で考えると、子どもがどこで遊ぶ
い さき わ あんしん きがる あそ こうえん みちか
ているのか行き先が分かりますと安心できます。気軽に遊べる公園が身近なところ
にあると思います。

もりわきいん こうえん かじょう ていあん おも こうえん かんぼん み
森脇委員 公園づくり5カ条はとてもいい提案だと思いますが、公園の看板を見

ると、公園管理協議会で運営している場合もあり、そういった団体との関係は、
どのようにお考えですか。

戸村部会長 団体との連携はとても大切だと思います。公園の管理運営には
周辺住民の協力が不可欠であり、一緒にワークショップを実施したり、
公園の管理のあり方について議論の場を設けたり、何らかの連携が必要だと
考えています。

<くだれもがいきいき暮らす部会について>

(地域における見守り活動の充実)

戸村委員 地域における見守り活動に関する調査について、調査結果を踏まえて、
何か方向性を示すような提言をするといいと思います。

森脇委員 部会の中での議論では、調査報告書の概要版の意図としては、
アンケートやヒアリングで明らかになった成功事例などを含めて、各団体に
周知し、自分たちの今後の活動に活用していただいたり、考えていただいた
りするものがあるという事で意見がまとまりました。

(子育てを通じた世代間交流について)

新井(一)委員 大師地区での第2回目の情報交換会を傍聴させていただきま
した。ぜひ中央地区及び田島地区でも開催に向けて検討をしていただければ
と思います。

原部会長 部会の議論でも他の地区での情報交換会の開催についてご意見が
出ましたが、地域の状況も異なり、田島地区全体で開催することは難しい
というご意見が多く出ました。代替案としては、小田のまちづくりクラブなど
各地域の団体が様々な活動を行っており、そのような各団体の活動をつなが
ていくことがいいのではないかとご意見が出ています。今後も検討を続け
ていきたいと思っています。

戸村委員 情報交換会で出された様々な地域の課題や問題などを提言にまとめ
るといいと思います。各団体の問題認識の共有になり、今後つながっていく
と思います。

原部会長 まだ部会でもその部分について、議論が深まっていない状況で、
大師地区で情報交換会を開催できたのは、石渡委員の力が大きいと感じてい
ます。しかし、やはり継続して開催していくためには、どこが事務局機能を担
っていくのかという部分が、検討課題だと考えています。提言に盛り込むに
は、この点をクリアする必要があると思います。

深瀬委員 地域によって格差があり、特に駅前などは人が住んでいない地区もあります。また、ワンルームマンションが多い地区もあり、まずは人集めから始めないといけない地区もあるのが現状です。

岩瀬委員 絵本の読み聞かせについて、絵本にも様々な種類がありますが、人と人との関わりといった目線で選定していくことも面白いと思います。

(外国人市民も暮らしやすいまちづくりについて)

岩瀬委員 外国人市民との関わりについて、同じ区民として関わっていく場を作っていくことは大切だと思います。

知念委員 外国人の立場として、防災フォーラムは、とても新鮮で、説明なども外国人向けにシンプルな日本語を使ってくれて、分かりやすかったです。煙の体験などができることも魅力の1つだと思います。

新井(ト)委員長 私も参加しましたが、外国人の皆さんはとても楽しんでいて、良い雰囲気でした。

中村委員 体験することがとても重要で、体験をすれば、言語関係なく分かりあえるし、いざという時に役に立つと思います。

塚原委員 外国人市民の方がどの地域に多く住んでいるのか把握はしていますでしょうか。子育てをしていくに当たり、外国人のお母さんはとても不安があると思います。

原部会長 川崎区の保健福祉センターが、外国人のお母さん向けのサロンをやっている、ふれあい館とも連携しています。どの地域に多いのかは把握していませんが、昨年度、外国人市民の実態調査が実施され、今年度はインタビュー調査が実施されます。例えば、非漢字圏のフィリピン人やタイ人の方は、情報が文字からは伝わりにくいため、町会に関わることも難しく、教会などに行かないと日本社会との接点がないということが現状です。防災フォーラムにはそういった接点の場を啓発する意味も込められています。

中村委員 カトリック貝塚教会で開催した防災フォーラムは、宗教の関係で教会に多くの外国人が集まっており、区外から集まっている外国人の方もいました。

藤村委員 外国人市民へ情報周知の方法を検討する必要があると感じました。例えば、商店街でのイベントなどの開催のお知らせを外国人市民にしたいとできるツールがないのが現状だと思います。様々な連携で、情報共有ができればもっと外国人市民との関わりが増えるのではと思いました。

(2) 第5期川崎区区民会議報告書(骨子)について

第5期川崎区区民会議報告書(骨子)について、「資料3：第5期川崎区
区民会議報告書(骨子)」を使用し、事務局が説明した。

(質疑なし)

(3) 審議スケジュールについて

審議スケジュールについて、「資料4：審議スケジュール」を使用し、事務局
が説明した。

(質疑なし)

4 閉会

(大谷区長)

本日は長時間にわたり、熱心にご審議いただきありがとうございます。単に
行政に物申すだけの提言ではなく、さらに一歩進んだ審議をしていただいでいて、
行政と市民が一緒になって地域の課題をどう解決できるかということ提言の中に
盛り込もうとしていただいでいると感じました。

最終報告に向けては、まだ課題もあるかと思いますが、3月までに審議を進めて
いただき、最終報告書を区長として受け取れることを楽しみにしています。1月、
2月の専門部会についてもどうぞよろしくお願ひします。本日はありがとうございます。
した。

■閉会宣言

午後8時15分閉会

(以上)